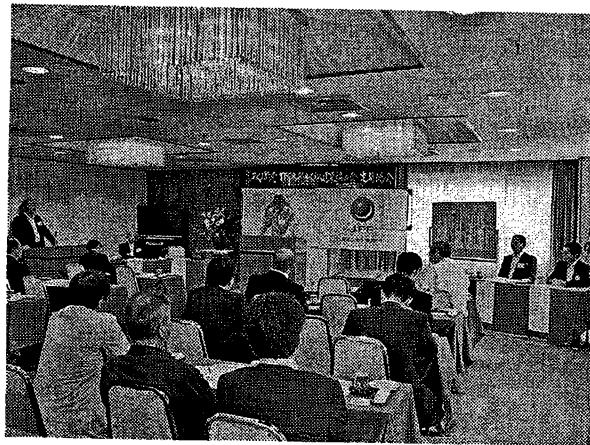


鉄鋼新聞 2016年6月7日(火)



JFE北陸システム建築協力会定期総会

JFEシビル北陸営業所（所長・東司氏）管内のシステム建築「メタルビル」の施工店など構成するJFE北陸システム建築協力会（会長・西村仁中）越鉄工社長）は5月25日、黒部市の宇奈月温泉「延対寺荘」において「平成28年度定期総会」を開催した。

本建設社長の山本隆副会長が挨拶に立ち、「昨年度の富山県の公共事業費は、北陸新幹線関連工事が一服したことで構成するJFE北陸システム建築協力会（会長・西村仁中）は5月25日、黒部市の宇奈月温泉「延対寺荘」において「平成28年度定期総会」を開催した。

少した」と公共工事の動向に触れた。続いて、来賓として出席したJFEスチール北陸支社の尾畠和彦支社長は「足元は中国約32%減と全国でワーストだった。補正予算も含めると4%増だが、過去3年間で人件費が上昇しており、工事件数は減少している。石川、福井でも工事費は前年度と比べ減

北陸システム建築協力会が総会 JFEシビル2社入会し29社に

いしたい」「山本副会長・橋本和昭氏）、精田員総数は29社となつた。総会後に開催された講演会では、宇奈月の「宇奈月ものがたりーその歴史と魅力」との

2社の入会を承認。会員は温泉自治振興会会長のテーマで話を聞いた。

河田稔氏を講師に招いた。河田稔氏は講師に招いた。総会後には、宇奈月の「宇奈月ものがたりーその歴史と魅力」との

2社の入会を承認。会員は温泉自治振興会会長のテーマで話を聞いた。

総会では冒頭、欠席する。石川、福井でも工事費は前年度と比べ減

回されている状況。そうした中でもゼネコン、ファブ、流通の皆様が“ワインワイン”になれるよう頑張っていくのでご協力をお願

当面目標などを説明した。総会議事では各議案が承認されたほか、新協力会員にA・Just（本社・白山市、社長